

# ng5-material-initial Angular Materialを利用するためのAngular5用初期セットプロジェクト

license MIT

ng5-material-initial はAngular5でAngular Materialを利用したいと考えているプログラマのための簡単初期設定プロジェクトです。

## ビデオ解説

<準備中 <https://youtu.be/>>

## 概要

まず、以下の Angular Material サイトのGetting started ページを参照してください。

<https://material.angular.io/guide/getting-started>

本プロジェクトは、このページで解説されている手順に基づいています。

以下の Step 番号はこのページの Step 番号に対応しています。ただし、step 3については、含まれていません。これは必要とされる Angular Material のモジュールによって変化するからです。

## インストール設定されたライブラリおよび設定

- @angular/material (Step 1)
- @angular/cdk (Step1)
- @angular/animations (Step2)
- デフォルト・テーマ(indigo.pink.css)のstyles.cssファイルへの追加 (step4)
- hammerjs ('src/main.ts'ファイルの変更をふくむ) (step5)
- 公式のMaterial Design Iconsの追加 ('index.html'ファイルの変更) (Step6)

もちろん、インストールするライブラリなどについては以下のような Package.json ファイルの内容を変更することによって構成を変えることができます。

```
"dependencies": {
  "@angular/animations": "^5.0.1",
  "@angular/cdk": "^5.0.0-rc0",
  "@angular/common": "^5.0.0",
  "@angular/compiler": "^5.0.0",
  "@angular/core": "^5.0.0",
  "@angular/forms": "^5.0.0",
  "@angular/http": "^5.0.0",
  "@angular/material": "^5.0.0-rc0",
```

```
"@angular/platform-browser": "^5.0.0",
"@angular/platform-browser-dynamic": "^5.0.0",
"@angular/router": "^5.0.0",
"core-js": "^2.4.1",
"gulp": "^3.9.1",
"hammerjs": "^2.0.8",
"rxjs": "^5.5.2",
"zone.js": "^0.8.14"
},
"devDependencies": {
  "@angular/cli": "1.5.0",
  "@angular/compiler-cli": "^5.0.0",
  "@angular/language-service": "^5.0.0",
  "@types/jasmine": "~2.5.53",
  "@types/jasminewd2": "~2.0.2",
  "@types/node": "~6.0.60",
  "codelyzer": "~3.2.0",
  "jasmine-core": "~2.6.2",
  "jasmine-spec-reporter": "~4.1.0",
  "karma": "~1.7.0",
  "karma-chrome-launcher": "~2.1.1",
  "karma-cli": "~1.0.1",
  "karma-coverage-istanbul-reporter": "^1.2.1",
  "karma-jasmine": "~1.1.0",
  "karma-jasmine-html-reporter": "^0.2.2",
  "protractor": "~5.1.2",
  "ts-node": "~3.2.0",
  "tslint": "~5.7.0",
  "typescript": "~2.4.2"
}
```

## 必要環境

- Git
- Node.js
- TypeScript2
- Angular5
- Angular/cli

## インストール方法

このプログラムをインストールするには:

- まずインストール用のディレクトリを作成し、その中に入ります。

```
$ mkdir mydir
$ cd mydir
```

- 以下のように *Git* によりクローンを作成します。

```
$ git clone https://github.com/Ohtsu/ng5-material-initial.git
```

- *ng5-material-initial* ディレクトリに入り、"npm install"を実行します。

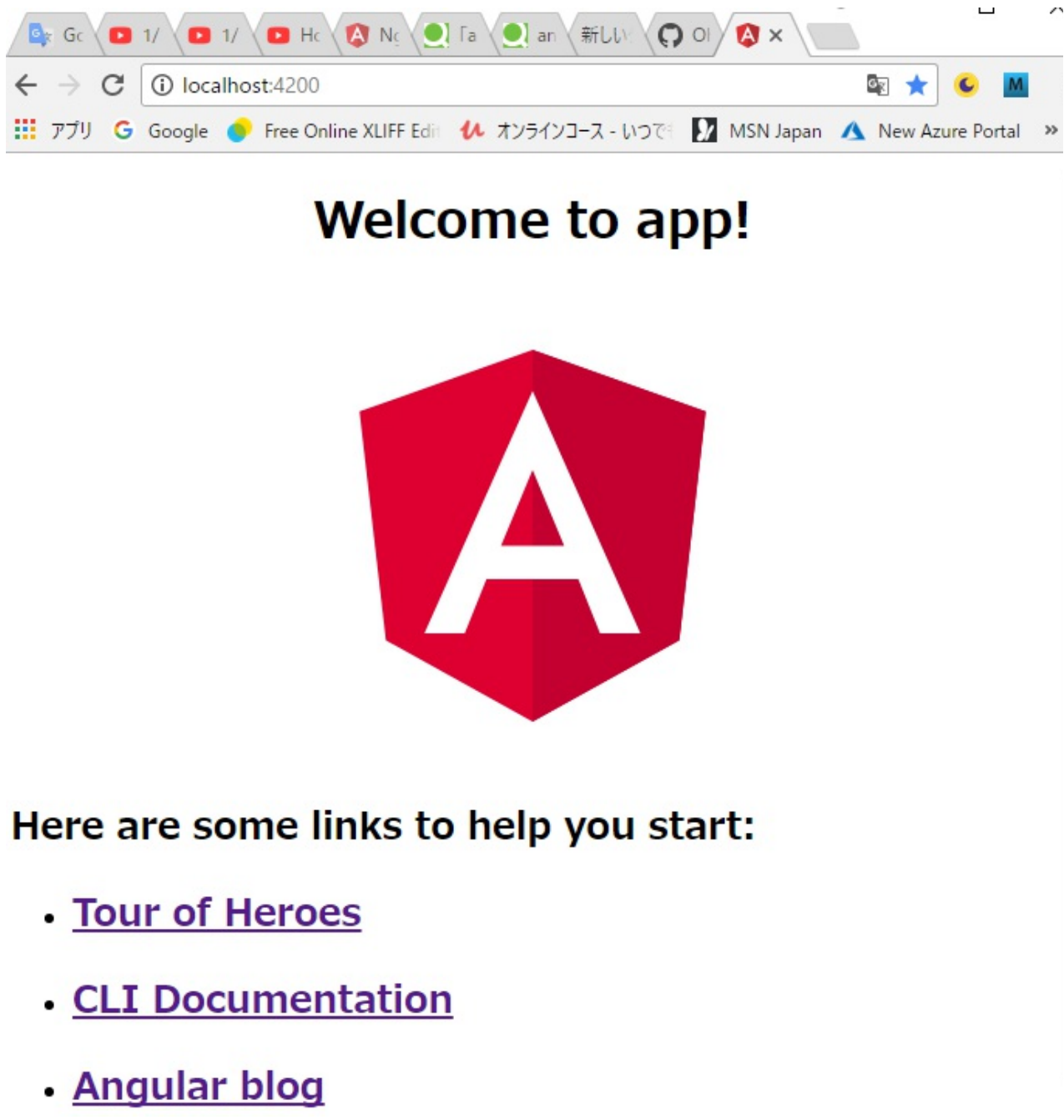
```
$ cd ng5-material-initial
$ npm install
```

## プログラムのチェック

インストールが終了しましたら、この段階でプログラムの稼働をチェックします。以下のようにローカルサーバを起動し、ブラウザから `http://localhost:4200` にアクセスし、Angularの初期画面が表示されるかを確認します。

```
$ ng serve
```

- **初期画面**



## ローカルサーバの停止

ローカルサーバを停止するには、コマンドラインから Ctrl+C と打ち、メッセージが出てきましたら、y+Return で停止します。

## バージョン

- ng5-material-initial : 0.1
- Angular5 : 5.0.0
- @angular/cdk : 5.0.0-rc0
- @angular/material : 5.0.0-rc0,
- hammerjs : 2.0.8
- @angular/cli : 1.5.0

## 参考文献

- "Angular Material Getting started",  
<https://material.angular.io/guide/getting-started>

## 変更履歴

- 2017.11.15 version 0.1.1 アップロード

## 著作権

copyright 2017 by Shuichi Ohtsu (DigiPub Japan)

## ライセンス

MIT © [Shuichi Ohtsu](#)